

給食に思いを込めて——

ちょうりじょうゆうびん

12月の予定献立表

—おらほの食材—

米・小松菜・キャベツ・ねぎ・ごぼう・人参・大根・白菜・大豆・打ち豆・あずき・おみ漬け・納豆など

| 日 | 曜日 | 料理名 |
|----|----|---|
| 1 | 月 | ごはん・牛乳・中華丼・焼きぎょうざ・キャベツの塩昆布あえ・白鷹のりんご |
| 2 | 火 | ごはん・牛乳・鶏肉のレモン漬け・大豆の五目みそ炒め・小松菜としめじのみそしる・カルシウムヨーグルト（中のみ） |
| 3 | 水 | やまこめもちりコッペパン・牛乳・ウインナーケチャップソースかけ・サクサクごぼうのフレンチサラダ・白菜の米粉シチュー |
| 4 | 木 | ごはん・牛乳・さばの和風カレー煮・ツナとほうれん草のごまサラダ・なめこのみそしる |
| 5 | 金 | 【東根小パイキング給食】ごはん・牛乳・かぼちゃチーズフライ・ひやしる・大根と鳥ひき肉のとりみスープ・のり佃煮 |
| 8 | 月 | ごはん・牛乳・白身魚フライ・磯香和え・とうふと春雨のスープ・ベビーチーズ（中のみ） |
| 9 | 火 | ごはん・牛乳・富岡義勇のさけ大根・じゃこと白菜のおひたし・あさりのみそしる・ヨーグルト |
| 10 | 水 | 食パン・牛乳・バター香るツナサンド・チーズ入りフレンチサラダ・ミネストローネ・オレンジ |
| 11 | 木 | ごはん・牛乳・厚焼き玉子・切干大根煮・どさんこしる・白鷹産大豆の納豆 |
| 12 | 金 | 【東根小リクエスト献立】ごはん・牛乳・鳥のからあげ・海藻サラダ・ワンドンスープ・お米のタルト |
| 15 | 月 | かきあげうどん・牛乳・白鷹産大豆のツナサラダ・アセロラゼリー |

今年も JA 山形おきたま農政対策白鷹地区本部さまより県産雪若丸の新米 80kg をご寄付いただきました。地域の皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。雪若丸はカレーとの相性も抜群とのことで、18日に「県産カツカレー」でいただきます。

2日の「大豆の五目炒め」、22日の「小豆かぼちゃ」に興味を持ってもらうために、栄養教諭から子どもたちへ「クイズの挑戦状」を出そうと思っています。五目炒めに使われている食材の数や、小豆かぼちゃと冬至にまつわることをクイズにする予定です。

| 日 | 曜日 | 料理名 |
|----|----|--|
| 16 | 火 | ごはん・牛乳・さわらの西京焼き・カミカミサラダ・白鷹産里いものトンじる・ふりかけ |
| 17 | 水 | やまこめもちりコッペパン・牛乳・もがみどりのフライドチキン・キャロットサラダ・ジュリアンスープ・セレクトデザート |
| 18 | 木 | 【白鷹産雪若丸給食】雪若丸ごはん・牛乳・県産カツカレー・県産フルーツヨーグルト |
| 19 | 金 | 【鮎貝小パイキング給食】ごはん・牛乳・根菜入り平つくね・白菜と厚揚げのうま煮・ほうれん草ととうふのみそしる・青のり小魚（中のみ） |
| 22 | 月 | 【冬至献立】ごはん・牛乳・鶏肉のごまごま焼き・白鷹のおみづけ（スルメ除去）・高野豆腐と小松菜のみそしる・あずきかぼちゃ |
| 23 | 火 | ごはん・牛乳・カツオカツ・小松菜のごま和え・冬野菜と鳥だんごのスープ・ふりかけ（中のみ） |
| 24 | 水 | 食パン・牛乳・カニ入りクリーミコロケ・マカロニサラダ・華風コーンスープ・ファイバージャムブルーベリー |
| 25 | 木 | ごはん・牛乳・ハムチーズフライ・春雨のごま炒め・きのこたまごのスープ |

※材料の都合により、献立を変更する場合があります。

町報川柳 — 葉 —

| | | |
|--|-------|-----------|
| 朝食後茶葉の香りと虫の声 | 横 濱 市 | 大 滝 正 信 |
| 無邪気さで四つ葉のクローバー探した日 | 十 王 | 守 谷 勝 助 |
| 月一の葉書に川柳里つなぐ | 坂 戸 市 | 安 達 功 |
| 記念の碑草の葉隠れオラが村 | 菖 蒲 | 小 関 弘 |
| 身を守り葉に付く虫も葉の色に | 十 王 | 松 野 い せ 子 |
| 落葉踏みそぞろ歩きもおつなもの | 横 濱 市 | 小 形 聡 明 |
| 「菜 ^な つ葉 ^は 食 ^け え」父の口ぐせ健康家族 | 浦 安 市 | 鷹 山 悠 介 |
| 紅葉が深まり心人恋し | 浅 立 | 梅 津 美 千 子 |
| 四十度百葉箱も汗をかき | 十 王 | 五十 峯 隆 |
| 残暑から紅葉見たか冬じたく | 十 王 | 五十 峯 和 恵 |
| クマ騒動葉音に振りむき畑仕事 | 荒 砥 乙 | 木 口 と よ |
| 何も無い朝のみそ汁だいこんっ葉 | 高 岡 | 安 部 健 一 |
| 葉っぱ達やつと色づき秋来たる | 佐 野 原 | 竹 田 正 子 |
| ほめ言葉その気にさせる友がいる | 高 玉 | 高 橋 朝 子 |
| 猛暑にて一足先に舞う落ち葉 | 高 玉 | 橋 本 つ ね 子 |
| 蚕の木蚕の残葉残したい | 十 王 | 松 田 久 一 |
| 朝日が出た葉に付いてる露がキラリ眩しく | 山 口 | 渡 部 喜 美 子 |
| 衣更え山々負けず錦織り | 箕 和 田 | 土 屋 平 敏 |
| 秋深き落ち葉集めて芋アブリ | 畔 藤 | 安 達 次 男 |

次回「忘」十二月二十五日まで／「窓」一月二十五日まで（※作品には、ふりがなを振ってください）
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

雪に負けない体づくりと企画展示のご案内

白

鷹町に移住して二度目の冬を迎えました。昨年は、これまでで

ないほどの積雪を経験し、毎朝の雪かきで体中が筋肉痛になった記憶が鮮明に残っています。今年の冬こそ、そんな雪に負けない体力をつけて、万全の態勢で雪かきに備えたいと思っています。

さて、最近の活動についてですが、10月はよつばこども園と荒砥小学校5年生の皆さんに、歴史民俗資料館で昔の脱穀作業について案内をしました。皆さん田植えと稲刈りを体験してきていたので、その後に行う脱穀作業で「千歯こき」と「足踏み脱穀機」という民具を使うことを説明しました。皆さん覚えてくれましたか？そして、11月は、12月12日（金）から開催している「団扇でめぐる荒砥・鮎貝の商店」の展示準備を

行っていました。この展示では昭和時代に個人商店で配られていた「団扇」を住宅地図と照らし合わせて展示しています。

展示準備にあたり、団扇に商店名が印字されていて現在も営業されているお店へ、聞き込み取材をお願いしました。突然のお願いにもかかわらず、お店の歴史や創業に関する貴重なお話を快くお聞かせいただき、本当にありがとうございます。こちらの展示は3月22日（日）まで開催しています。団扇がなくても地図上にある商店の思い出やエピソードなどありましたら、ぜひ教えていただけると嬉しいです。皆さんのご来館お待ちしております！



企画展開催中／年末年始の休館について

企画展「団扇でめぐる荒砥・鮎貝の商店」を開催中です。

現在も続くお店、もう閉店してしまった懐かしい店の団扇を、昭和56年の地図とともに展示しています。また、聞き取り調査による各商店の歴史を紹介します。時代、町並みの変化をお楽しみください。



団扇：橋本履物店

◆企画展「団扇でめぐる荒砥・鮎貝の商店」

期 間：令和8年3月22日（日）まで

観覧料：一般 200 円、中学生以下無料、団体（10 人以上）100 円

共 催：白鷹町地域おこし協力隊 工藤千尋、白鷹町歴史民俗資料館

◆年末年始の休館について

年末年始は休館します。ご来館の際はご注意ください。

| | | |
|----------|-----------------|--------|
| 12/26（金） | 12/27（土）～1/8（木） | 1/9（金） |
| 開 館 | 休 館 | 開 館 |



あゆみしる

白鷹町歴史民俗資料館

物 語 つむぐ みんなで

白鷹町大字十王

2558 番地 1

☎ 88-7160

開館日：金・土・日

時 間：9時～17時